

環境保全型ブロック

The type of environmental protection block

環 かんきょう 境

製品カタログ
product catalog

大分県積ブロック工業組合

ひと、まち、自然の共生

はじめに

平成11年度より河川災害復旧工事においては、環境保全型のブロックを使用するという建設省の方針が出され、これに対応すべく検討を重ねてまいりました。

この度、環境保全型ブロックに求められる要素“植生・生態・魚巢・修景”四つの機能と施工性や、安全性等に配慮した新製品“環境”ブロックを開発しました。

より理想的な状態で河川工事に使っていただくために、あえて水中（魚巢）部と、陸上（植生）部に専用の製品を用意し、これらの製品は自由な組み合わせで施工でき、また独自の製品形状（特許申請中）で、容易にカーブ施工を行うことができます。

これらの特徴を持った環境保全型ブロック“環境”を河川工事に絶対の自信を持ってお勧めいたします。



特長 Strong Point

陸上部用ブロック

- 河川用の緑化ブロックとしての機能を十分に発揮し、増水、減水の繰り返しにも土砂の流出を防ぐ構造です。
- 表面は割石模様で、外観にも配慮しました。

容易な施工性

- 陸上用ブロックと水中用ブロックは積み上げ施工においては完全に互換性があり、どのような組合せでも施工でき、空積みで施工が容易な組み合わせ構造により、強固な護岸構造が構築されます。
- カーブ施工においても、独特の構造により、R=6.5mまでは容易に施工できます。緊急時には階段の役割をし、どこからでも川に降りることができます。

豊富なオプション製品

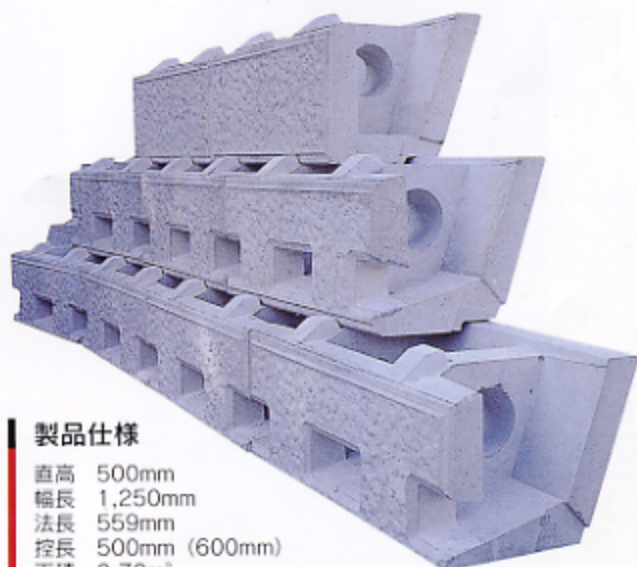
- 天端川の専用の蓋を用意しました。
- 専用の基礎ブロックを使用することにより、工期の短縮がはかれます。
- 岩着基礎には、最下段用ブロックで安定施工できます。
- 控長は50cmですが道路擁壁を兼ねる護岸工事等には、控長が60cmの製品もあります。(受注生産)

製品の安定納入

- 大分県内の8工場において製造、納入いたします。
- 災害復旧用資材として、大量の需要にも迅速に対応します。

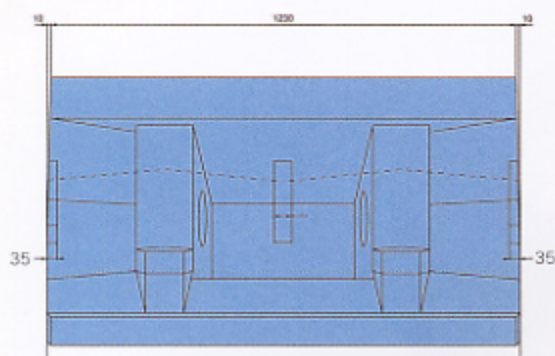
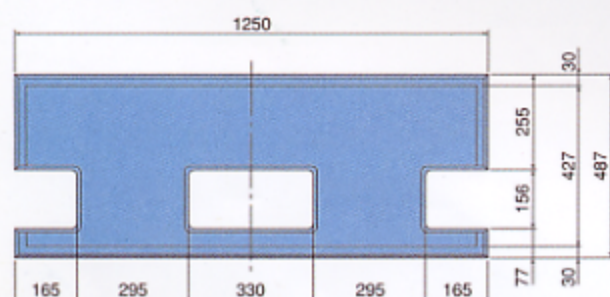
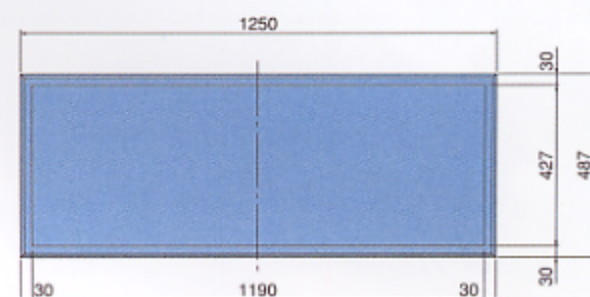
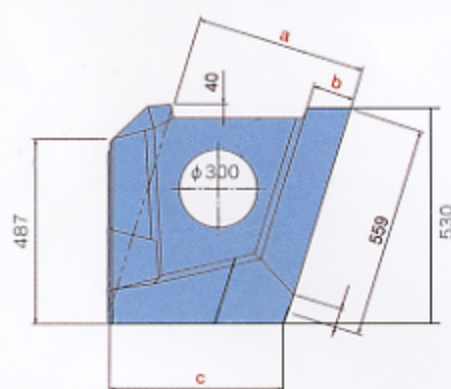
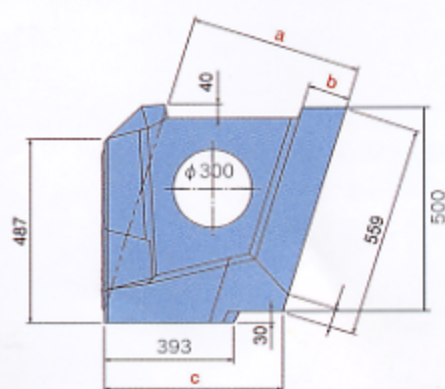
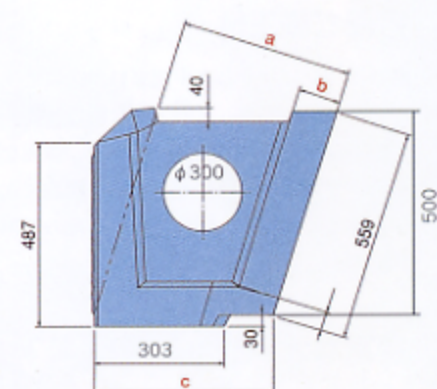
水中部用ブロック

- 内部に玉石、栗石を詰めることにより大小の隙間ができ、カニや小魚の安住のすみかになります。
- 水位の増減によっても魚類はブロックの中に閉じこめられない構造になっています。



製品仕様

直高	500mm
幅長	1,250mm
法長	559mm
控長	500mm (600mm)
面積	0.70m ²
重量	533kg


寸法 Measure
平面図 Ground Plan**水中部正面図 Elevation****陸上部正面図 Elevation****■岩着用最下部ブロック****■水中部断面図****■陸上部断面図****環境ブロック寸法表** L=1.25m (陸上部)

控長	a	b	c	重量(kg)
500	500	110	522	533
600	600	260	627	690

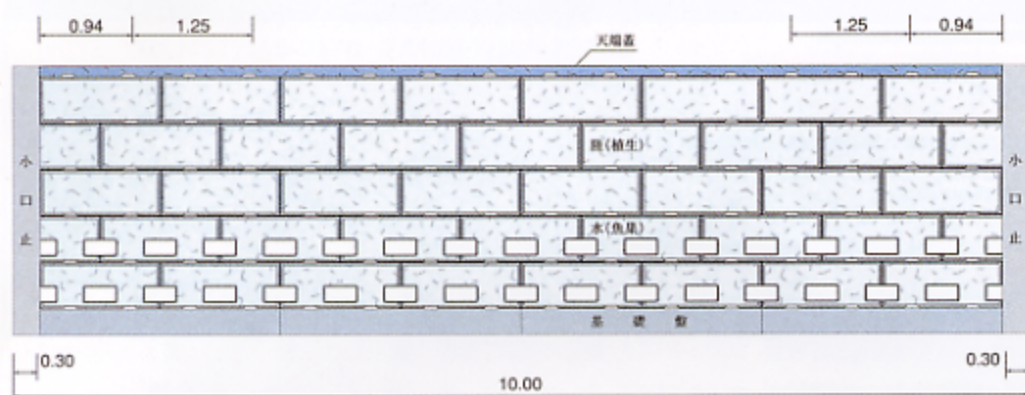
中詰目材種類及び体積表

L=1.25m 1個当り

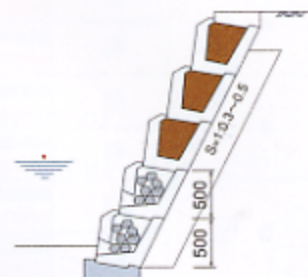
種	類	種	類	中詰量
水中部(魚巢)ブロック		石(15cm~20cm)		0.150m ³
陸上部(植生)ブロック		土	砂	0.160m ³

施工例 Example

正面図 Elevation

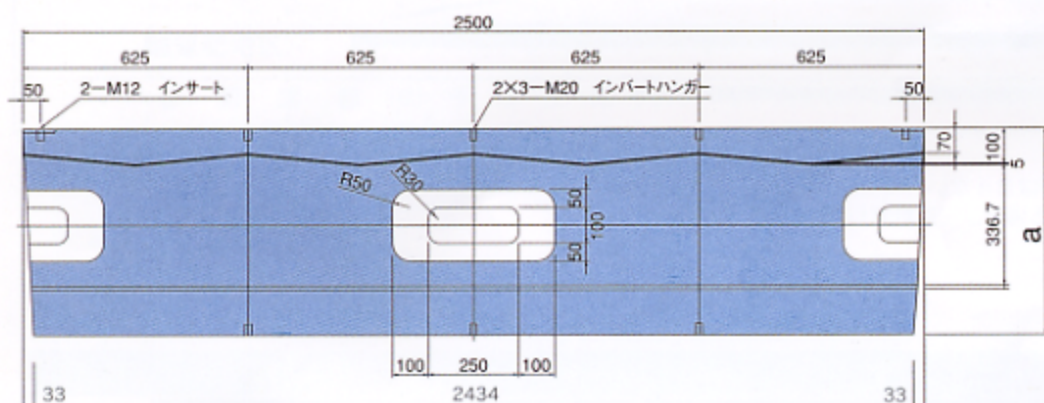


断面図 Cross Section

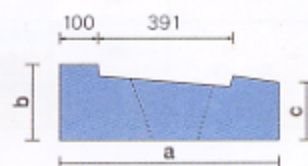


基礎盤 Basis Plate

平面図 Ground Plan



断面図 Cross Section



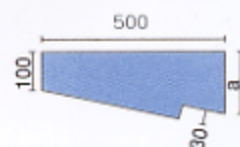
※長さは基本長の他に 3/4型、1/2型があります。

基礎盤寸法表

L=2.50m

法 勾 配	挖埋長長	a	b	c	重量 (kg)
3分	50 cm	625	180	180	536
"	60	725	180	180	636
4分	50	625	200	153	520
"	60	725	200	143	603
5分	50	625	230	140	548
"	60	725	230	117	620

天端用蓋断面図 Cross Section



※長さは基本長の他に 3/4型、1/2型があります。

天端用蓋寸法表 L=1.25m

法 勾 配	a	重量
3分	70 cm	134 kg
4分	114	200
5分	155	236


設計条件 Condition
基礎部土砂 $\gamma = 1.9\text{tf/m}^3$ $\phi = 30^\circ$ 粘着力 $c = 0\text{tf/m}^2$ 凡例  控500  控600

擁壁勾配	活荷重	1.0 ^m	2.0 ^m	3.0 ^m	4.0 ^m	5.0 ^m	6.0 ^m	7.0 ^m
3分	無							
	有							
4分	無							
	有							
5分	無							
	有							

基礎部岩盤 $\gamma = 1.9\text{tf/m}^3$ $\phi = 30^\circ$ 粘着力 $c = 0\text{tf/m}^2$

擁壁勾配	活荷重	1.0 ^m	2.0 ^m	3.0 ^m	4.0 ^m	5.0 ^m	6.0 ^m	7.0 ^m
3分	無							
	有							
4分	無							
	有							
5分	無							
	有							

※本体及び天端蓋を含む。(基礎板は含まない)
天端蓋から上に石積み等を施工する場合は別途計算します。


施工の留意点 Note the points

- 基礎地盤が粘土質、または軟弱な土質の場合には、砕石及びコンクリートの基礎工を施工すること。
基礎地盤は十分な締め固めを行い、基礎盤の設置を行う。基礎盤は付属のプレート板で連結すること。
- 裏込砕石については、背面土質と同等以上の透水性が埋戻材として使用できる場合は原則として必要ないが、粘質土等の場合は裏込砕石を使用すること。
- 曲線部の施工は半径6.5m位まで可能ですが、法勾配・半径・カーブ長等により、構築の仕方が変わりますのでご相談下さい。
- 水中（魚巢）部の中詰材には、15～20cm位の石を使用し、適当な空間を保つため、小さな石を入れないように注意すること。
- 天端蓋はどのような延長の場合でも、両端に3/4型を使用すること。（蓋の継ぎ目は環境ブロック本体の桁の上になるように施工すること）


製造工場 Manufacture
大分県積ブロック工業組合開発委員会

事務局／〒870-0822
 大分市大道町4丁目3番35号トダカビル2階
 TEL(097)545-9170 FAX(097)545-8202

生態系を支える

■中央地区

(株) 菱 伸 産 業 臼杵ブロック工場 〒875-0072 臼杵市大字中臼杵字半三885 ☎0972-65-3537
 小 出 産 業 (有) 大 分 工 場 〒870-1153 大分市大字小野鶴635-1 ☎097-541-2226

■県北地区

(株) 菅 組 高田ブロック工場 〒879-0608 豊後高田市大字呉崎2690 ☎0978-22-3151
 県北コンクリート(株) 院 内 工 場 〒872-0318 宇佐郡院内町大字副1576-1 ☎0978-42-6970

■西部地区

久建コンクリート(株) 玖 珠 工 場 〒879-4331 玖珠郡玖珠町大字戸畑6157-5 ☎0973-73-8221
 原田コンクリート(株) 日 田 工 場 〒877-0089 日田市大字山田1288 ☎0973-28-2221
 光 岡 生 コ ン (有) 日 田 工 場 〒877-0078 日田市大字友田3725 ☎0973-24-3904

■豊肥地区

恵 藤 建 設 (株) 千 歳 工 場 〒879-7404 大野郡千歳村大字長峰1590 ☎0974-37-2136



生態系を支える



●

大分県積ブロック工業組合 開発委員会

〒870-0822 大分市大道町4丁目3番35号トダカビル2階
TEL (097)545-9170 FAX (097)545-8202